

	<h1>交通安全情報No.10</h1> <h2>ストップ・ザ・交通事故</h2>	平成27年2月27日 警察本部交通部 交通総合対策センター
---	---	-------------------------------------

# 3月 歩行者事故 スリップ事故 注意

## 3月中の交通死亡事故実態

～ 過去5年間の交通死亡事故(61件62人)の分析 ～

- 【 類型別 】 人対車両(25件)が最も多く、次いで正面衝突(14件)が多い。
- 【 時間別 】 人対車両は18～22時(15件)、正面衝突は8～10時と16～18時(3件ずつ)に多い。
- 【 原因別 】 人対車両は、前方不注意による発生(16件)が多く、正面衝突は、ハンドルやブレーキ等の操作ミスによる発生(8件)が多い。

## 歩行者事故を防止するために

### ドライバーの皆さんへ

- 前をよく見て横断歩行者を早期に発見しましょう！
- 交差点は危険地帯！十分に安全確認をしましょう！

### 歩行者の皆さんへ

- 交通ルール、マナーを守りましょう。
- 車が来ているときは絶対に横断してはいけません！
- 夜光反射材を身に付けて、目立つ工夫をしましょう！

## 【 高架橋の下は乾燥路？それとも凍結路？ スリップの危険性あり、油断は禁物 】

- ★ 暖かい日が増える3月は、国道などの幹線道路は乾燥路面となり運転しやすくなります。  
しかし、高架橋の下やトンネル内などの日の当たらない部分は、雪が残ってわだちとなったり凍結していてとても危険です。
- トンネルや橋脚下に入る前にスピードを落とそう！
- 急ハンドルや急ブレーキはスリップの原因！

**夏道感覚はまだ早い 冬道運転を心がけよう**